

2019年度 現地模擬試験のご案内

公益社団法人 国際厚生事業団
国際・研修事業部
学習支援・導入研修チーム

EPAに基づき看護師候補者として日本に入国し、看護師の資格を取得できずに帰国(一時帰国を除く)した元EPA看護師候補者の方を対象に、看護師国家試験模擬試験をフィリピン国内で行うこととなりましたので、関心のある方は、下記の内容を確認してください。

なお、希望する場合は、自宅(自分の家)での受験もできます。(9. 自宅受験 参照)

記

1. 実施日： 2019年10月5日(土)

2. タイムスケジュール(予定)

集合時間 8:30(時間厳守)
集合場所 大使館前の領事関係の入り口

※お昼休憩をはさみ、午前問題・午後問題とも試験時間3時間30分で実施します。

3. 実施会場： 在フィリピン日本国大使館

住所：2627 Roxas Boulevard, Pasay City, Metro Manila, 1300

4. 現地模擬試験受験対象者及び受験申込み方法

○受験対象者：EPAに基づき看護師候補者として日本に入国し、看護師国家試験に合格せず、看護師の資格を取得できずに帰国した者。

※なお、応募者が多数の場合は、帰国した元候補者のうち、①これまでに現地模試を受験していない方、②協定上の滞在期間又は特例による滞在期間延長をした期間において、最後の国家試験を受験した後に帰国した方を優先します。

○受験申込み方法：受験対象者に該当する方で、現地模擬試験の受験を希望する方は、下記の①～⑦を記載し、国際厚生事業団(JICWELS)までメール

(learning-support@jicwels.or.jp)にて返信をしてください。

- ①氏名
- ②日本で勤務していた病院名
- ③今回の現地模擬試験の結果を受け取るメールアドレス
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥日本に入国した年
- ⑦国籍

5. 申込締切日： 2019年9月9日（月）正午（日本時間）（厳守）

6. 成績発表： 模擬試験業者より成績表が届き次第、JICWELSからメールにて送付予定。
（目安：10月末頃）

※ なお、成績は日本政府及び日本国内の関係機関にも提供します。

また、フィリピン政府の関係省庁にも提供する場合があります。

7. 費用

模擬試験の受験料（試験の実施費用や会場使用料などの経費）は無料です。但し、大使館への往復の交通費等の受験に係る費用は自己負担です。試験当日の10月5日（土）8時30分までに実施会場へ直接お越しください。なお、やむを得ない事情によりキャンセルする場合には、9月27日（金）正午までにJICWELSへ連絡してください。

8. 実施要領：

この現地模擬試験は、JICWELSが厚生労働省から受託した学習支援事業の一つです。現地模擬試験の結果は、第109回看護師国家試験の受験に向けて参考にしていただくことができます。

現地模擬試験の実施会場は、在フィリピン日本国大使館内にあるため、入場するために身分証明書の提示が必要です。また、パーソナルコンピュータ、携帯電話、カメラ、録音機の類を大使館内に持ち込むことはできません。入場の際に、一旦、預らせていただきます。

現地模擬試験は、午前から午後まで行われます。休憩時間に、昼食の用意はありませんので、各自昼食を準備してください。（実施会場の外へ出ることは可能です。）

- 〈持ち物〉
- 筆記用具（HB鉛筆、消しゴム） ※ 鉛筆削りは持ち込めません。
 - 腕時計 ※ 試験中、携帯電話を時計がわりに使用することはできません。
 - 身分証明書

現地模擬試験は、第109回看護師国家試験において実施される「EPAに基づく外国人看護師候補者への特例的対応」と同じように実施します。（模擬試験の問題は、国家試験と同様に全ての漢字にふりがなが振られています。また、現地模擬試験の試験時間を通常の受験者の1.3倍とし、午前及び午後各3時間30分に延長します。）

9. 自宅受験

(1) 模擬試験の自宅受験(自分の家で受験すること)を希望する場合は、「4. 受験申込み方法」の①～⑦)に追加して、以下を記載してください。

○「自宅受験を希望します。」と書いてください。

○ 自宅受験を希望する理由

※ 自宅受験希望者は、模擬試験のEMS送料(予定額:1,680円)を支払う(国際送金にて振り込む)必要があります。(日本国内及びフィリピン国内で発生する手数料も希望者負担とします。)

※ 試験実施後、マークシート用紙をEMSにてJICWELSへお送りください。(送料は受験者負担とします。)

※ その他、自宅受験の詳細(実施期間・方法等)については、自宅受験希望者に別途ご連絡します。

10. その他(e-ラーニングシステムの利用について)

現地模擬試験の他に、帰国後も学習サポートシステム・e-ラーニングシステムの利用が可能です。e-ラーニングシステムの利用を希望する方は、件名に「e-ラーニングシステム利用希望」、本文に「①お名前、②日本で勤務していた病院名」を記載し、下記連絡先(learning-support@jicwels.or.jp)に返信をお願いします。今年度、既に利用希望と返信した方は、再度の連絡は不要です。

≪現地模擬試験、e-ラーニングに関するお問合せ先≫

公益社団法人 国際厚生事業団

国際・研修事業部 学習支援・導入研修チーム

担当：笹沼

〒105-0001

東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル4F

電話：+81-3-6206-1198

Fax：+81-3-6206-1165

E-mail：learning-support@jicwels.or.jp

※ 今後もJICWELSや在フィリピン大使館から各種お知らせをお届けします。不要な方またはメールアドレスの変更を予定している方は、お手数ですがその旨JICWELSに連絡してください。

≪試験会場に関するお問い合わせ先≫

在フィリピン日本国大使館

住所：2627 Roxas Boulevard, Pasay City, Metro Manila, 1300, Philippines

電話：551-5710 (内線 2117)

E-mail：ecosec@ma.mofa.go.jp